

講師プロフィール



第1回

タイ

矢野秀武 やの ひでたけ

駒澤大学 教授

1966年東京生まれ。東京大学大学院人文社会系研究科博士課程を修了。博士(文学)。現在、駒澤大学総合教育研究部教授。専門は宗教学、タイの上座部仏教。世俗性の弱い社会における国家と宗教・宗教研究のあり方に関心を持っている。単著『現代タイにおける仏教運動』、『国家と上座仏教』、共編著『アジアの社会参加仏教』、訳書に『仏教 中学3年生』(タイの公立学校の教科書)がある。



第2回

ラオス

池上要靖 いけがみ ようせい

身延山大学仏教学部長 教授

1958年山梨県生まれ。立正大学大学院文学研究科博士後期課程を修了。現在、身延山大学仏教学部長教授。専門は、仏教学(インド初期仏教、東南アジア仏教)、仏教文化学(声明)、仏教社会福祉学(特にバイステック理論の学際的研究)。著書に 共編著『インドの大地と仏教』、分担執筆『挑戦する仏教: アジア各国の歴史といま』、分担執筆『アジアの仏教と神々』がある。



第3回

カンボジア

笹川秀夫 ささがわ ひでお

立命館アジア太平洋大学アジア太平洋学部 教授

1968年東京生まれ。北海道大学文学部卒業、上智大学大学院外国語学研究科博士後期課程を単位取得の上、満期退学。博士(地域研究)。2006年から立命館アジア太平洋大学専任講師、同大准教授を経て、2015年から現職。著書に『アンコールの近代: 植民地カンボジアにおける文化と政治』(中央公論新社、2006年)。共著書に『東南アジア現代政治入門[改訂版]』(ミネルヴァ書房、2018年)など。



第4回

インドネシア

木村敏明 きむら としあき

東北大学大学院文学研究科 教授

1965年神奈川県生まれ。東北大学大学院文学研究科博士課程後期三年の課程修了。博士(文学)。弘前大学人文学部講師、東北大学大学院文学研究科准教授、ハーヴァード・イェンチン研究所客員研究員などを経て、現在東北大学大学院文学研究科教授。専門はインドネシアの宗教。主な業績にKimura Toshiaki(編) Stratification in Cultural Contexts - Cases from East and Southeast Asia, Trans Pacific Press. など。



第5回

ベトナム

石井公成 いしい こうせい

駒澤大学 教授

1950年、東京都立川市生まれ。早稲田大学第一文学部東洋哲学専修卒業。同大学院文学研究科単位取得退学。博士(文学)。専門は、アジア諸国の仏教教理、文学・芸能・近代ナショナリズム・酒・冗談などと諸国の仏教の関係、コンピュータ処理による著者判定など。著書は『華嚴思想の研究』、『聖徳太子—実像と伝説の間』、『くものまね』の歴史』、『東アジア仏教史』、『教えを信じ、教えを笑う』(共著)ほか。



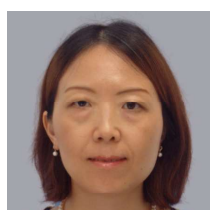
第6回

ミャンマー

藏本龍介 くらもと りょうすけ

東京大学東洋文化研究所 准教授

1979年、福岡市生まれ。東京大学総合文化研究科博士課程修了、博士(学術)。南山大学人類学研究所・准教授などを経て、2017年より東京大学東洋文化研究所・准教授。著書に『世俗を生きる出家者たち: 上座仏教徒社会ミャンマーにおける出家生活の民族誌』(法蔵館、2014年、第11回国際宗教研究所賞)など。



第7回

マレーシア

黄 蘊 コウ ウン

尚綱大学現代文化学部 准教授

1974年中国陝西省生まれ。大阪大学大学院人間科学研究科博士課程修了。博士(人間科学)。専門は文化人類学で、マレーシアとシンガポールの多元社会の問題、上座仏教を研究している。著書に、『東南アジアの華人教団と扶鸞信仰—徳教の展開とネットワーク化—』(2011年、風響社)、『往還する親密性と公共性—東南アジアの宗教・社会組織にみるアイデンティティと生存』(編著)(2014年、京都大学学術出版会)。



公益財団法人 仏教伝道協会
BUKKYO DENDO KYOKAI

〒108-0014
東京都港区芝 4-3-14

Tel: 03-3455-5851 / Fax: 03-3798-2758